

質問事項

圏央道 I C 周辺地域への大型ショッピングモール・ 大手企業の施設誘致はどうなっているか

問 町民がより住みやすい町として発展していくために、どのような大型商業施設が誘致されていく予定なのか。また、五霞インターチェンジが開通したことにより、多くの企業にとって五霞町は、より魅力的な地域になると考えているが、誘致される企業についてお聞きします。

都市建設課長 町では、交通基盤の整備効果を地域の振興・発展につなげるため、インターチェンジ周辺地区を、ABC3つのブロックに分けて整備をしています。

町長 商業施設誘致については、住民の皆さんのアンケートで一番希望が多かったことから、関係者の方々と連携しながら、全力で誘致を進めたい。また、Cブロックは、大規模な物流施設を建設することが決まっており、千人程度の雇用が生まれます。今後も引き続き、優良企業の誘致を進めたい。

問 大型商業施設など企業誘致は、着々と進んでいるということですか。

町長 はい。将来に向けた五霞町に合った企業誘致をしていきたい。



質問事項

利根川の河川敷、総合運動公園用地の活用をすべき では



問 五霞町の近くには、利根川の河川敷や大きな公園などが多くあり、この河川敷などを活用して年に数回ウォーキングやレクリエーション大会、公園ではお花見やお祭りを実施することによって、町全体に活気が出て、また、絆を深め、町の雰囲気も変わってくると思います。これらの活用法について、町の考えをお聞きします。

政策財務課長 河川敷や公園用地の活用については、河川の増水や財政的な問題、利用者の減少など様々な理由で中止又は取りやめとなっており、新た

な活用方法を検討しています。

町長 平成31年の茨城国体で、町はウォーキングを開催する予定ですので、これを契機に大会など健康づくりのイベントを開催したい。境町、野田市、五霞町の3市町で広域連携し、町では水防センターを設置することとしているが、そこに休息スペース等も配置することによって、観光の拠点としても活用し、また、道の駅等とも連携を図り、観光資源としての活用も今後検討していきたい。

質問事項

五霞の食材を生かして特産品やグルメ料理の開発を 進めるべきでは

問 五霞町は、おいしいお米や野菜がたくさん収穫され、いわゆるご当地グルメと呼ばれるものが多くあります。しかし、これらは余り知られていないように思われます。季節ごとのイベントやインターネットで、おいしい食材をアピールすることが必要です。また、新たなメニュー開発も小中学生の発想を取り入れれば、活気が生まれます。これらについて、町の考えをお聞かせください。

町長 五霞の食材を生かした特産品やグルメ料理は、一つは八つ頭コロッケがあります。また、五霞町のそばを100%使っ

たそば焼酎「川霞」があり、大変好評をいただいているなど、町では五霞の食材を生かした特産品やグルメ料理の開発・販売に努めています。また、小中学生の皆さんからも、良いアイデアをぜひお寄せいただきたい。

産業課長 道の駅PRについて、年間を通して「ごかりん祭り」や「お客様感謝フェア」を開催しています。また、ご当地グルメ等のPRは、不定期ですが東京で行われる「町イチ！村イチ！」など出店しています。また、インターネットでの販売も順調に推移しています。

